令和9(2027)年度多摩大学経営情報学部
科目等履修生募集要項

多摩大学経営情報学部(以下「本学部」)は、本学部所定の一または複数の授業科目の履修を希望する者があるときは、一般の授業に支障のない場合に限り、下記により選考のうえ、科目等履修生として受入れを許可します。履修の期間は、履修を許可された科目が開講される学期を対象とし、1学期につき22単位以内まで履修登録できます。

Ⅰ　出願

1. 募集人員
   各科目若干名
   ※ただし、特定の科目の申請が集中した場合や教室定員の都合により履修できないことがあります。

2. 出願資格
   以下のいずれかに該当し、科目担当教員との面談の結果により、出願を認められた者
   （１）　高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
   （２）　通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程により，これに相当する学校教育を修了した者
   （３）　以下①～⑦の高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
   ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者
   ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
   ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
   ④ 文部科学大臣の指定した者
   ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
   ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって，本学において，大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
   ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

●履修を希望する授業科目に応じた、情報活用能力が求められます。
●教職科目の履修希望については教員免許の取得を目指す方に限定されます。
●外国籍の者については、上記の語学能力に加え、次の条件を満たす必要があります。
・短期滞在以外の在留資格を有し、出願できる授業科目が開講される当該学期終了まで在留期間があること
・(財)日本国際教育支援協会、及び国際交流基金の「日本語能力試験N2、もしくはN1」に合格していること
●科目担当教員との面談に伴う受付窓口は下記のとおりです。
［受付窓口］
多摩大学多摩キャンパス(経営情報学部)　教務課
電話番号：042－337－7113、メールアドレス：kyoumu@gr.tama.ac.jp

3. 出願できる授業単位数
22単位以内

4. 出願できる授業科目
下表に記載する科目を対象とします。但し希望する科目の担当教員との面談が別途必要となります。

No.	科目名称	担当教員	単位数	身につけられる内容(抜粋)
1	時事問題研究基礎B(人口新時代と社会)	藤井　健	2	人口減少問題という視点を通じて国内を中心とした時事問題を学ぶことにより、様々な問題について、問題の本質を考え、自分なりの解決方法を表現できるようにする。
2	行動経済学	真壁　昭夫	2	行動経済学の主要理論を理解し、それを用いて実際に起きている経済環境の変化などを考える力を向上させる。
3	現代欧州論	平石　隆司	2	EUの歴史、制度と運営、主要な政策等について正しい基礎的な知識を身につける。また、それを通じて国際的な政治・経済への関心を深め、日本についてのインプリケーションを考えられるようにする。
4	防災学特論(原子力防災)	山本　哲也	2	原子力災害時における住民の防護措置の判断・実施を担う災害対策要員としての資質を身に付けることにより、国や地方自治体の災害対策要員、自衛隊・警察・消防などの実働組織の要員、電力会社の防災対策要員など、原子力災害対策要員として業務にかかわる人材の基礎となる育成を目指す。また、災害に備えるための知識と理解を涵養し、災害時における思考と判断を育成し、高い志を持った社会の発展に貢献する力を身に付けることを目指す。
5	情報科教育法Ⅰ	齋藤S.裕美	2	「情報科」教員として学習指導要領に基づいて授業を設計し、授業内容をわかりやすく教える能力を習得する。
6	教育心理学	加藤　みずき	2	教育効果、モチベーションの増幅、心理発達支援、等を理解することにより心の理解をした上での教育を行うことが可能となる。
7	生徒指導・進路指導論	関　秀雄	2	生徒の置かれている環境や状況を分析し、課題を明らかにすることができる。また、その課題に対して、生徒指導や進路指導の場面において、「当事者意識」で教師としてどのように課題解決を図るかを考える力をつける。

No.	科目名称	担当教員	単位数	身につけられる内容(抜粋)
8	教育課程総論	杵渕　洋美	1	授業を構築するための基礎的な理解を獲得するとともに、学校現場で生起する課題に対し、カリキュラム・マネジメントの重要性を理解する。

※　　:教職科目

5. 出願方法
郵送または窓口受付となります。出願書類を封筒(角２)に封入し簡易書留速達にて郵送してください。

6. 出願期間
令和8(2026)年11月13日(金)～令和8(2026)年12月25日(金)
※出願期間内の午前9時～午後5時(教務課)必着
[出願先]
〒206－0022
東京都多摩市聖ヶ丘4-1-1
多摩大学多摩キャンパス(経営情報学部)　教務課
電話番号：042－337－7113

7. 出願書類
（１）　科目等履修生入学願書／身上記録　＊本学所定用紙[様式１]
（２）　履修の目的・理由書　＊本学所定用紙[様式２]
日本語または英語で、1科目につき1枚ずつ、履修の目的、理由を記入してください。
（３）　写真
縦4ｃｍ×横3ｃｍ、枠なし、上半身、無帽、無背景、出願3か月以内に撮影したカラー写真を身上記録に貼付してください。証明写真用スピード写真は受け付けますが、家庭のデジタルカメラ等で撮影された写真は受け付けません。
（４）　最終学校の卒業証明書・学業成績証明書
証明書は原本を提出してください。原則として和文か英文とします。他の言語の場合は、その和訳または英訳を添付してください。ただし、その訳文には在日公館等公的機関作成の証明を必要とします。
婚姻等で、証明書の氏名が違う場合は、戸籍抄本(個人事項証明)など氏名変更したことが証明出来る書類を添えてください。
（５）　語学力(日本語以外)を示す書類(授業科目に応じて)
（６）　日本語能力を示す書類(日本語を母語としない者のみ対象)
（７）　検定料(10,000円)支払済を証明する書類
振込先：三菱UFJ銀行表参道支店(店番133)　普通0533744
名義　学校法人田村学園多摩大学

【出願上の注意】
① 一度納入した検定料、及び受理した出願書類は返還しません。
② 出願締切日の間違いがないよう記入してください。
③ 偽造した出願書類の提出または提出した書類に虚偽の記載が含まれていた場合は、合格・入学を取り消します。

Ⅱ 選考

1. 選考方法
   （１） 出願書類の内容を総合的に判断して行います。
   （２） 必要に応じて面接を行うことがあります。この場合、面接の日時は別途通知します。

Ⅲ 合格発表

1. 選考結果は郵送により、次の日程で合格者に通知し、手続きに必要な書類を同封します。
   令和9(2027)年1月29日(金)

Ⅳ 入学手続き

合格者は以下に示すとおり、手続期間内に科目等履修生納付金を納入し、手続書類を提出してください。詳細は「入学手続要項」を確認してください。

1. 入学手続方法
   郵送(簡易書留)

2. 入学手続期間
   令和 9(2027)年 1 月 29 日(金)～2 月 26 日(金)必着

3. 入学手続先
   〒206－0022
   東京都多摩市聖ヶ丘 4-1-1
   多摩大学多摩キャンパス(経営情報学部)　教務課
   電話　042－337－7113

4. 入学手続に必要な書類
   （１） 納付金支払済を証明する書類
   振込先：三菱UFJ銀行表参道支店(店番133) 普通0533744
   名義　学校法人田村学園多摩大学
   （２） 誓約書・保証書・同意書
   （３） 住民票記載事項証明書　※外国籍の者は登録原票記載事項証明書
   （４） 証明写真

5. 科目等履修生納付金
   １単位当たり20,000円
   (2単位：40,000円、4単位：80,000円、6単位：120,000円、8単位：160,000円)

6. 入学手続に際しての注意事項
   （１） 入学手続期間後に到着した入学手続に必要な書類は受け付けることができませんので、郵送の場合は到着までに必要な日数を十分考慮して発送してください。
   （２） 入学手続に必要な書類がすべてそろっていない場合は受け付けることができませんので、提出前に十分点検してください。

（３） 受け付けた書類は、理由の如何を問わず返却しません。
（４） 入学手続を完了した人に入学許可書を交付します。
（５） 入学許可により、履修の有無にかかわらず、対象となる授業が開講していない場合を除き科目等履修生納付金の納入義務が発生します。

Ⅴ その他

1. 図書館の利用
科目等履修生は、本学部図書館において館外貸出し可能です。

2. 学則の適用等
科目等履修生には、多摩大学学則、多摩大学履修規程、多摩大学学生規則等が適用、または準用されます。

3. 科目等履修生の継続

（１） 選考の結果、合格した場合には科目等履修生として在籍期間が2年間有効となります。
（２）科目等履修生の継続を、2年経過した後に希望する場合には、改めて出願いただくことが必要となります。定められた出願期間内に手続きを行ってください。
（３）在籍期間中に履修を希望する場合には、出願期間内に希望する科目の担当教員と別途面談していただきます。
（４）「履修の目的、理由書」の提出と科目等履修生納付金の納付は履修を希望する当該学期ごとに必要となります。
（５）正規生として入学を希望する場合は、入試課へお問い合わせください。
※上記（１）～（４）の詳細については教務課までお問い合わせください。

4. シラバスと時間割は3月公開予定です。